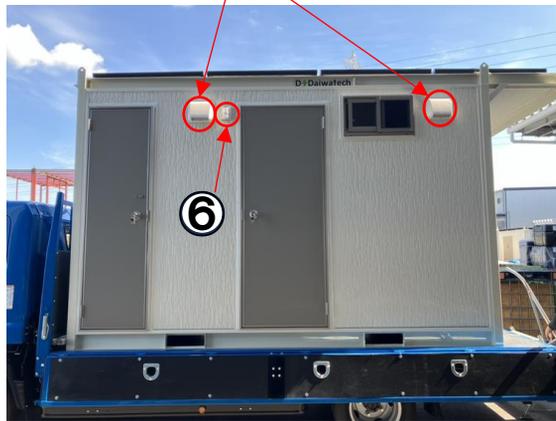
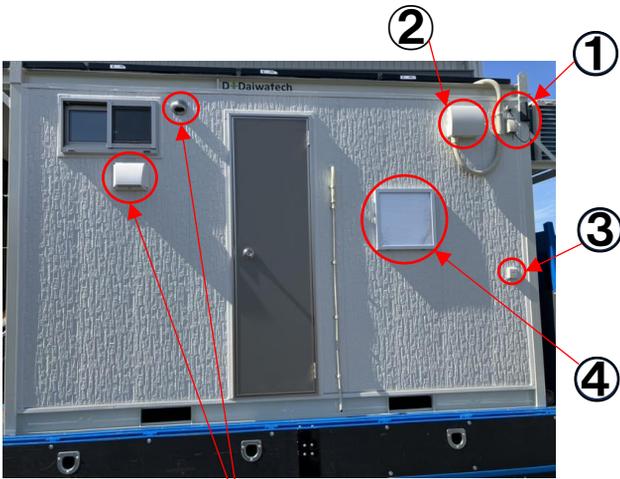


# さざなみ 概要説明書

# 1 各部の名称

## 外観



### ①GPSアンテナ

### ②太陽光接続箱

太陽電池パネルを増設するときを使用します。  
400Wパネルで最大8枚分増設可能

### ③充電用差込口

商用電源や発電機等で充電するときに使用します。  
充電は付属の充電ケーブルを使用

### ④サインパネル

17:00~22:00の間  
自動点灯します。

### ⑤換気口・換気扇フード

### ⑥警告灯

汲み取り・給水用ランプ

### ⑦スライド表示錠

### ⑧太陽電池パネル

400Wパネル×4枚

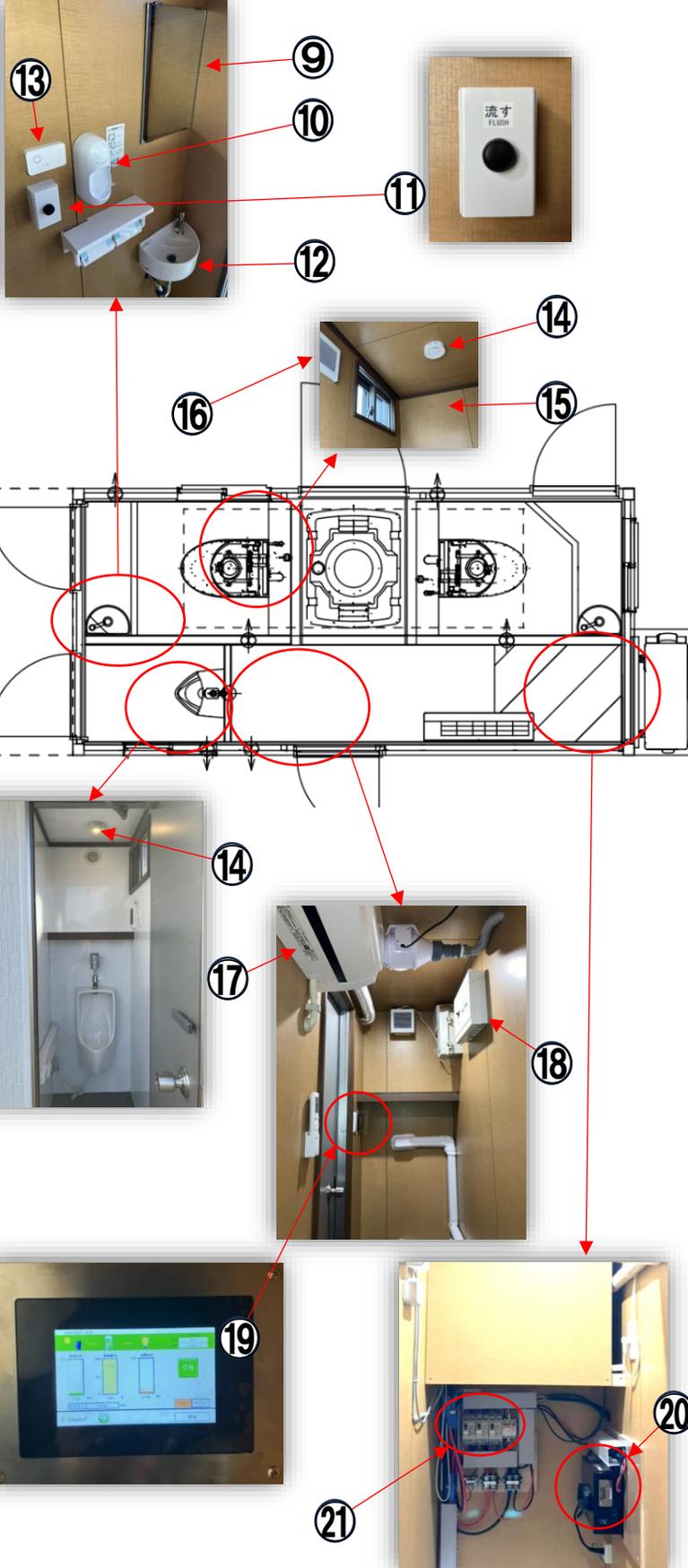
## ⚠ ソーラーパネルの面を遮らない! ⚠

太陽光の発電は非常にシビアで、パネル面の一部分『セル』に少し影が掛かっただけでも発電が著しく低下してしまいます。常に最適な発電環境を維持するためにも設置場所はパネルに影が掛からない場所を確保してください。



# 内観

※大便器のある個室2部屋は同じものが設置されています。



## ⑨ 姿見

## ⑩ 便座除菌クリーナー

## ⑪ 洗浄用スイッチ

## ⑫ 手洗い器

## ⑬ トイレ用擬音装置

## ⑭ 人感センサー照明

## ⑮ 引っ掛け用フック

## ⑯ 換気扇

物置・システム室内: エアコンと連動  
トイレ内: 照明と連動

## ⑰ エアコン

冷房のみ  
温度: 25℃以上で作動  
18℃以下で停止

## ⑱ 分電盤

## ⑲ 表示器

電源の入切、ハウス状態の確認など  
することができます

## ⑳ 充電器

商用電源や発電機から充電するときに  
使用します

## ㉑ システムメインブレーカー

※普段は触らないで下さい

## 2 各機器の説明

### ③充電用差込口②⑩充電器



充電用差込口

ハッチを開けて頂くと専用ケーブルを差し込めるようになっています。

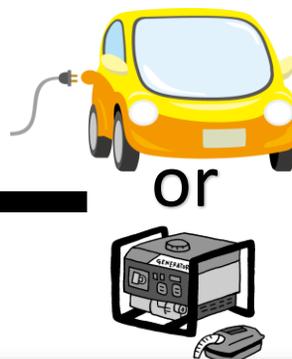


充電用ケーブル

#### 充電用差込口による充電方法



バッテリーが落ちてしまう前に充電をお願いしています。付属のケーブルを差込口へ接続、発電機やEVを利用して手軽に充電ができます



※発電機は1.6KVA以上の物をご使用ください



充電中は表示器のこの場所にアイコンが表示されます



バッテリー容量はこちらで確認できます。

#### [ソーラーハウスを外部電源にて満充電にする目安時間]

発電機等に繋げて、ソーラーシステムハウスを充電すると、1時間当たり約750W充電します。

**警告**が出た状態から、100%近く充電する時間はおよそ10時間となります。

発電と併用する事で、充電時間は短縮されます。

充電しながら、ハウスの電気を使用する事は可能ですが、充電時間はかかります。



蓄電量が回復しても

節電のご協力をお願いします。

### ⑥警告灯



#### [赤点滅]

排水タンクが一杯の合図です。

トイレの使用を控え速やかに汲み取りをお願いいたします

#### [緑点滅]

給水タンクに入っている水が残り少ない合図です。

給水タンクに水を補給して下さい。



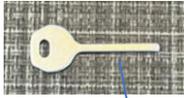
※2トラック(最大積載量2tのトラック)は給水タンクに補充する前に必ず汲み取りをお願いいたします。

また給水タンクに入れる水の上限も200ℓとなっております。

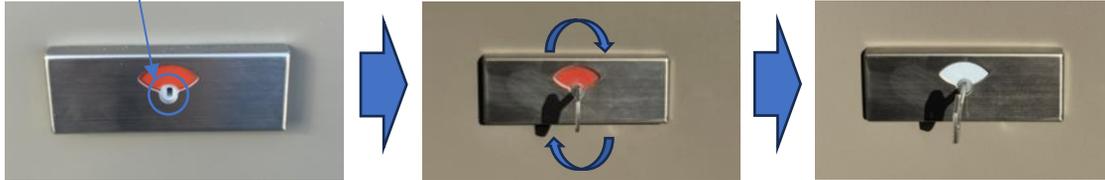
## ⑦スライド表示錠

### 【緊急時開錠方法】

真ん中にある隙間に鍵を差し込み回すことで開錠できます。



納品時ハウスの鍵と一緒にお渡しします。



## ⑩便座除菌クリーナー



【詰替え方】 除菌クリーナー上部にある、凹み部分に備え付けの器具で、押し込んでください。



開封後、蓋を開け、詰替え液を補充して下さい。

### 【便座クリーナー液の詰替え】

液が出なくなった場合は、専用の詰替え用液にて詰替えをお願いします。



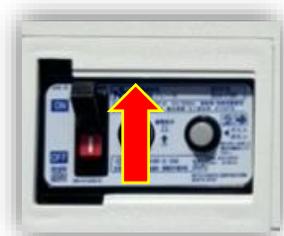
【詰替え液】

【詰替え液がなくなった場合】



トイレマジックリン  
消臭・洗浄スプレーをご用意ください。

## ⑱分電盤



【メインブレーカー】

- ・メイン電源を入れる際はつまみ部分を上に上げます。



【分岐用ブレーカー】

- ・各電源を入れる際はつまみ部分を上に上げます。

# ⑰表示器

## 【表示内容】

日時やハウス現在の発電量、蓄電量、電力消費量が表示



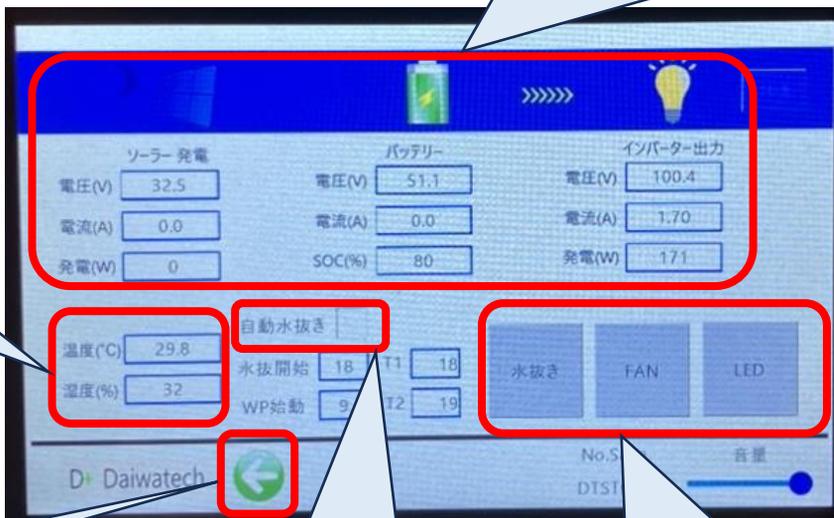
電源の入切

ハウスで使われた電力の積算値が表示

現在の状態やエラーが表示

画面の切り換え

ハウス現在の発電、蓄電、電力消費の詳細を表示



温度・湿度の表示

画面の切り換え

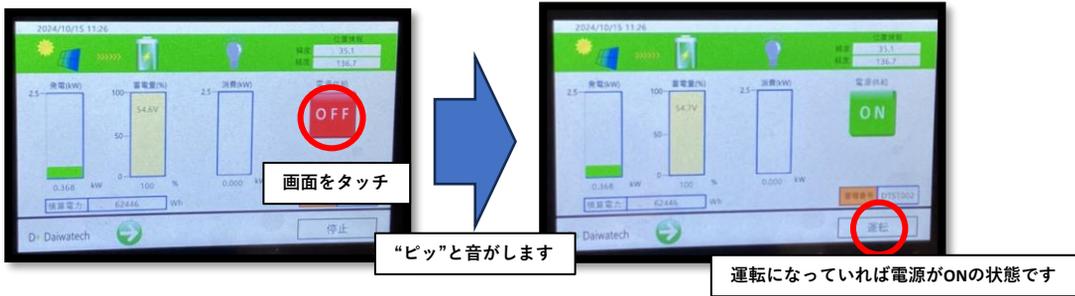
自動水抜きの横のチェックボックスに✓を入れないで下さい。

水抜き、FAN、サインパネルのスイッチ起動中はそれぞれ赤く表示されます。



## 【電源を入れるとき】

ハウスの電源は納品時、移動時には基本的OFFになっています。  
 ハウスを設置し給水タンクに水が入っているのを確認してから操作して下さい。



## 【電源を切るとき】

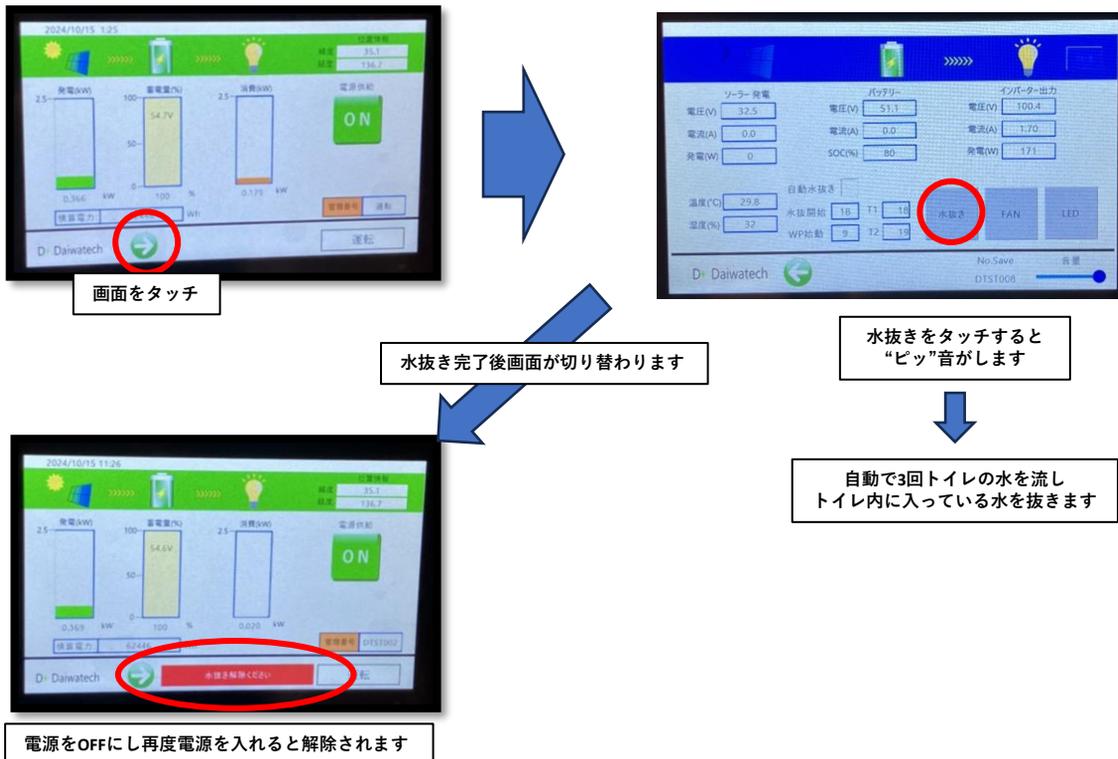


## 【水抜き操作】

手動操作

長期休暇、水の凍結の恐れがある冬場には水抜きをお願いします。

ボタンを押すと給水ポンプが停止し、トイレが自動で流れ水抜きをします。  
 5分程で水抜きが完了し画面が切り替わるので電源を切ります。  
 ※再度電源を入れたときに給水ポンプが動き出します。  
 細かい水抜き方法は別紙をご覧ください。



# 3 設置・使用方法

## 【車載使用の場合】



- ・トラックからユニックでご用意されているトラックに降ろします。
- ・シャックル、ラッシングベルトでトラックに固定します。
- ・トラックライム、またはタラップを設置します。



### 【車載使用時の注意点】

- ・車載で使用時でも**ハウスの水平**をとって下さい。
- ・トラックの最大積載量の確認をお願いします。
- ・**最大積載量が2t**の場合給水タンクに入れる水は**200ℓを上限**でお願いします。また、給水が必要になった場合**先に汲み取り**をしてから水の補充をして下さい。
- ・移動する際には**排水タンクの汲み取り、給水タンクの水抜き、コンプレッサのエア抜き**を行ってから移動してください。
- またトイレプレートはマグネットでついているので**必ず外して**から移動して下さい。



## 【トラックから降ろして使用の場合】



- ・トラックからユニックでソーラーハウスを降ろします。



- ・高さ調整ブロックは**6か所**配置して下さい。扉が開かなくなる可能性があります。

### 【降ろす際の注意点】

- ・ソーラーシステムハウスでは、自然エネルギーを使用しているため、設置する場所に一部制限がございます。



太陽電池パネルに影がかからない場所に設置する。

パネルの一部分に影がかかるだけでも、発電効率は著しく低下します。



安定した地面に設置する。



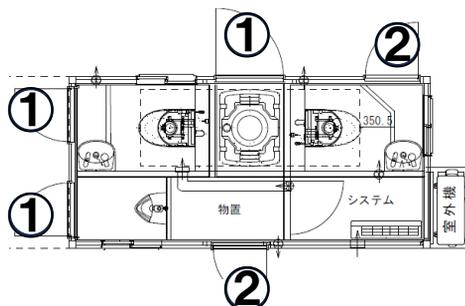
地盤の弱い場所  
水没する恐れのない場所  
風の影響を受けない場所

エアコンの室外機の周りに、遮蔽物がないかも確認しましょう。エアコンの効が悪くなります。

- ・ハウスの水平をとって下さい。
- ・移動する際には**汲み取り、水を抜いて**から移動してください。

## 【鍵について】

- ・鍵は①と②の2種類あり対応する扉は右の図を参照して下さい。



# 【トイレ使用開始手順】

順番に操作して下さい。

①



閉まっていることを確認



②



開く



コンプレッサーが動き出しエアを送り出します。  
必要なだけ送ると停止します。

③



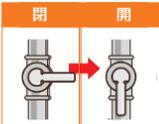
開く



④



開く



⑤

給水タンクに水を入れる

・200ℓ水を入れるとポンプが作動



備え付けのポンプを使用して下さい。

こちらから電源をお取り下さい。

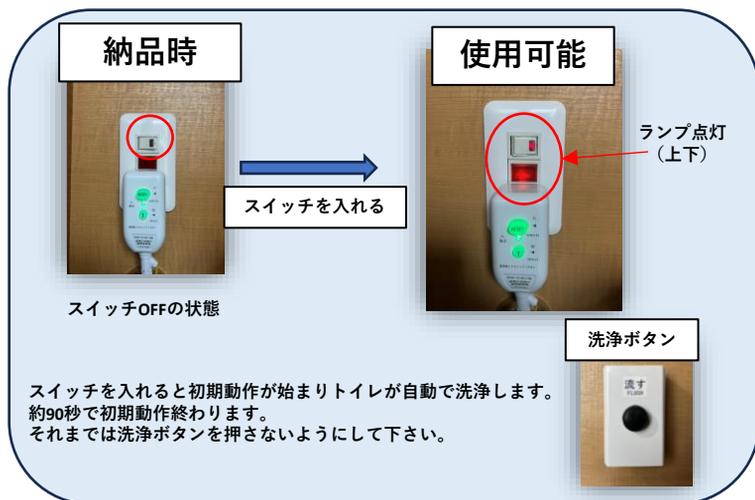


給水タンクに水を入れると  
ポンプが動き出し水を送り出します。  
必要なだけ送ると停止します。  
コンプレッサー、ポンプが止まりましたらトイレの  
個室でトイレのスイッチを入れます。



6

各トイレの後ろのコンセントを確認して下さい。  
スイッチを入れたら初期動作をします。



エラーが発生している状態



ランプ点灯  
(上のみ)

※1度スイッチを切り再度入れて下さい。

それでもエラーが出る場合各機器をお確かめ下さい。

項目	症状	確認箇所
1	動作しない	・電源が入っていますか？ →コンセントが刺さっているか確認し、コンプレッサーのスイッチ、ハウスの電源が入っていることを確認して下さい。
2	エラーが発生	・エア、水が供給されていますか？ →コンプレッサー、ポンプが作動しているか確認して下さい。 詳細は次のページ以降で紹介しています。
3	水圧が弱い (トイレ両方)	・エアは供給されていますか？ →エアホースが確実に接続されているか確認して下さい。 また、エアの圧力(0.6MPaぐらい)を確認して下さい。
4	水圧が弱い (トイレ片方)	・エアは供給されていますか？ →エアホースが確実に接続されているか確認して下さい。 ・洗浄ノズルは清掃されていますか？ →清掃を行い異物の付着がないか確認して下さい。

各機器の詳しい説明は次のページにて記載しています。

## 【各機器の説明】

### 【給水タンク】



- ・トラックの最大積載量の確認をお願いします。
- ・最大積載量が2tの場合給水タンクに入れる水は200ℓを上限でお願いします。
- ・また、給水が必要になった場合先に汲み取りをしてから水の補充をして下さい。
- ・移動する際には安全のため排水タンクの汲み取り、給水タンクの水を抜いてから移動してください。
- ・仕様上水を全て吸い上げる事は出来ません。また、空の状態のときには200ℓ水を入れないと動作しません。

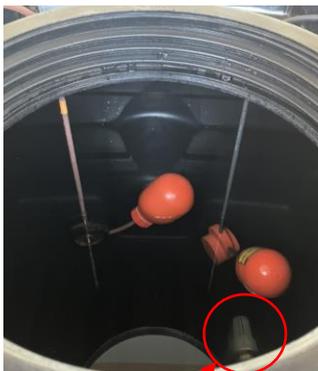


こちらのホースから  
水をポンプへの引き込み

ここまでで200ℓ

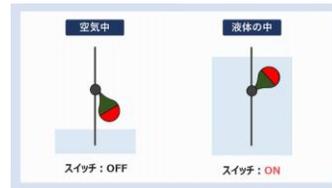
排水用のキャップ

### 【給水タンク内】

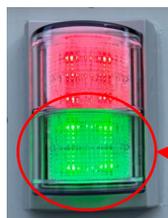


ポンプへの吸込み口

フロートスイッチ  
茶(左)：ポンプ用  
灰(右)：警告ランプ用



ポンプの空運転での故障防止のためフロートスイッチにより制御してあります。  
警告灯が作動してから少しの間は使えますが作動したときは汲み取りをしてから給水をお願いします。



警告灯がつかまりましたら汲み取りをしてから  
給水をお願いします。

項目	症状	確認箇所
1	水が漏れている	・排水用のキャップは閉まっていますか？ →排水用のキャップが閉められていることを確認して下さい。
2	水がまだあるのに使えない	・給水タンク内にあるポンプへの吸込み口が底に着いていますか？ →吸込み口を水の底に置いて下さい。 また仕様上全ての水を吸い上げることが出来ません。 (10~15ℓは残ってしまいます)
3	水を少量で使用したいがポンプが動かない	・ポンプ用のフロートスイッチがOFFになっていませんか？ →ONの状態にして水の中にそっと戻しポンプが動作するか確認して下さい。

【ポンプ】



ポンプのコンセントは  
こちらに差して下さい。

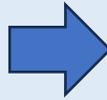
給水タンクから水を吸入

ポンプが作動すると給水タンクから水を吸い上げます。

※呼び水が入っていない場合水を吸い上げる事はできません。

【呼び水の入れ方】

赤丸の部分を開けて、水をギリギリまで入れます。  
(マイナスドライバーなど細い棒をくぼみに合わせて回すと開きます)



水を入れる

項目	症状	確認箇所
1	動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源が入っていますか？ →コンセントが刺さっているか確認し、給水タンク内のフロートスイッチ、ハウスの電源が入っていることを確認して下さい。</li> </ul>
2	ポンプは動いているが給水タンクから水を吸い上げない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポンプに呼び水が入っていますか？ →呼び水が入っていることを確認して下さい。</li> <li>ポンプ用のフロートスイッチがOFFになっていませんか？ →ONの状態にして水の中にそっと戻しポンプが動作するか確認して下さい。</li> <li>空気や水が漏れていませんか？ →漏れている場合、修理・交換が必要になりますので担当営業にご連絡下さい。</li> </ul>
3	水を少量で使用したいがポンプが動かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポンプ用のフロートスイッチがOFFになっていませんか？ →ONの状態にして水の中にそっと戻しポンプが動作するか確認して下さい。</li> </ul>

【コンプレッサー】



空気が設定数値までたまると停止します。

空気圧の数値の表示  
0.5~0.8の間を指していることを確認下さい。



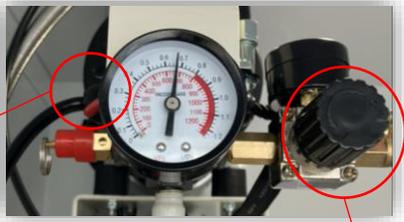
コンセントは  
こちらを使用して下さい。



減圧コック  
必要時以外触らないで下さい。



側面に電源スイッチ



空気圧の調整

出荷時に調整していますので触らないで下さい。

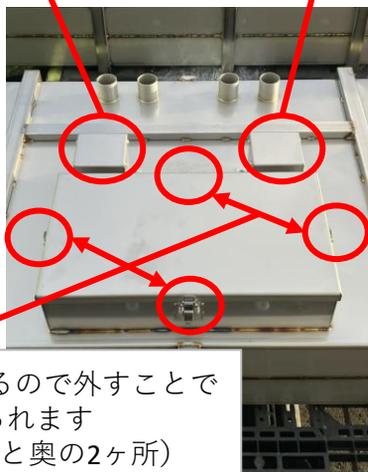
項目	症状	確認箇所
1	動作しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源が入っていますか？ →コンセントが刺さっているか確認し、コンプレッサーの電源スイッチ、ハウスの電源が入っていることを確認して下さい。</li> </ul>
2	空気圧の表示が0.8以上になってしまった	<ul style="list-style-type: none"> <li>調整ねじをいじっていませんか？ →減圧コックで空気を抜き再度コンプレッサーを作動させて下さい。コンプレッサー停止後、それでも改善されない場合は調節ねじを<b>反時計回り</b>に少し回し先程の作業を行い調節して下さい。</li> </ul>
3	空気圧の表示が0.5以下になってしまった	<ul style="list-style-type: none"> <li>調整ねじをいじっていませんか？ →減圧コックで空気を抜き再度コンプレッサーを作動させて下さい。コンプレッサー停止後、それでも改善されない場合は調節ねじを<b>時計回り</b>に少し回し先程の作業を行い調節して下さい。</li> </ul>

【排水タンク】

下にフロートレススイッチがありますがこちらも  
高圧洗浄機などでしっかり汚れを落として下さい。  
(誤作動の原因になります)



初期型は丸型になっています。  
(ST001～ST006号棟)



4ヶ所金具があるので外すことで  
開けられます  
(丸型は手前と奥の2ヶ所)



高圧洗浄機などをでフロートレススイッチ、四隅までしっかり汚れを落とし  
汲み取りを行って下さい。

引上げ時の汲み取り前に、給水タンクの水抜きをお願いします

ポンプを使用して給水タンクから水を抜きます。  
排水タンク右側のコックを開けることでホースから水を抜くことができますので排水  
タンク内、または外に流せるのであれば水を出して下さい。



[閉まっている状態]



[開く]



コック位置  
赤○の場所のコックを  
全て開く



### トイレの清掃

- 衛生的にお使いいただく為に、基本的に毎日清掃を行うことを推奨いたします。
- 便器本体にはセラミックコーティング処理がされておりますので、柔らかいスポンジを使用して清掃して下さい。傷の原因となる為、絶対に金属タワシ等表面の粗い素材での清掃は行わないで下さい。
- 柄の付いた清掃用具は便座カバーの折り返し部に傷や破損させる可能性がありますので、ご使用しないで下さい。材質上、便座カバー端部や角部は弱い部分ですので、強い衝撃を加えると剥がれや欠損の原因となります。
- 洗剤は中性洗剤又は弱アルカリ洗剤をご使用ください。変色の原因となる為、塩素系洗剤や強アルカリ洗剤は絶対に使用しないで下さい。また、精密機械ですので、水が流れる場所以外を濡らさないで下さい。



## 注意

清掃道具はこちらで用意した備品をご使用下さい。

※右の表のものを使用して下さい。  
※スポンジは全て柔らかいものを使用し、間違っても使われないようネット付きや固い部分があるものは置かないで下さい。

	清掃に使用しても良いもの
洗剤種類	・ 中性洗剤 ・ 弱アルカリ洗剤
清掃道具	・ 柔らかいスポンジ
参考写真	

### 清掃方法

①便器本体は、中性洗剤又は弱アルカリ洗剤を柔らかいスポンジにしみ込ませて、全体的に軽く塗布し、水洗いしてください。



②便器カバーは、中性洗剤又は弱アルカリ洗剤を柔らかいスポンジにしみ込ませて、全体的に軽く塗布し、水洗いしてください。便器カバーの端部は強い力を加えないよう、特に注意して下さい。





- ①カゴ
- ②芳香剤  
(男女各1つ)
- ③便器洗浄用洗剤
- ④ハンドソープ  
(男女各1つ)
- ⑤ディスペンサー詰め替え  
(便座クリーナー液)
- ⑥ゴム手袋
- ⑦スリッパ  
(男女各1つ)
- ⑧ポリ袋(黒)
- ⑨ハンガー  
(男女各1つ)
- ⑩消臭ボール
- ⑪スポンジ
- ⑫トイレットペーパー  
(男女各2つ)

⑮



- ⑬ごみ箱  
(男女各1つ)

⑯



- ⑭男女別プレート  
(男、女、男女 各1つ)

※車両に載せて移動する場合飛ばされる可能性があるので外して下さい。

- ⑮ハウス充電用ケーブル  
発電機などからハウスに充電するとき 사용합니다。

- ⑯給水用ポンプ・ホース(4m)  
給水タンクに水を補充するときにお使い下さい。